

ソニーデジタルワイヤレスマイクロホンシステム周波数リスト

はじめに

ソニーデジタルワイヤレスマイクロホンシステムの機器は、さまざまな電波環境下で多チャンネル同時運用システムを構成するためのチャンネルプラン（グループ）を搭載しています。周波数の有効利用および混信を回避するよう配慮したうえで、運用目的に合わせたグループを選び、トランスミッターやレシーバーにチャンネルを設定してください。

なお、グループには、多チャンネルを同時に運用することが考慮されているグループと考慮されていないグループがあります。多チャンネルを同時に運用することが考慮されていないのは、ALL、1-LO、1-HI、2-LO、2-HI、3-LO、3-HI、4-LO、4-HIの各グループです。これらのグループでは、用途に合わせて自由にチャンネルプランを構成できるように125 kHzの間隔で連続してチャンネルを設定することができます。使用する際には、用途に合わせた独自のチャンネルプランを構成して運用してください。

ご注意

ソニーデジタルワイヤレスの最小チャンネル間隔は375 kHz以上です。ソニーデジタルワイヤレスを運用するには、チャンネル間隔を375 kHz以上離してください。なお、A型デジタルワイヤレスについては、電波法で定められた占有周波数帯幅（288 kHz）を考慮し、最小チャンネル間隔を500 kHz以上とすることを推奨します。

適切なグループを選択するために、以下の点に配慮してください。

BAND（周波数帯域）を選ぶ

免許制のA型のBANDと、免許不要のB型のBANDがあります。運用目的に応じてA型、B型のどちらかを選んでください。このとき、周波数の有効利用およびほかの無線機器やアナログワイヤレスとの相互干渉に配慮してください。

用途、同時運用数に応じてグループを選ぶ

デジタルワイヤレスのみを使用する場合は

デジタルワイヤレスのみで多チャンネル同時運用を行うためのグループを使用することを推奨します。混信に強いデジタルワイヤレスの特長を活かして、同時に運用可能なチャンネル数を最大限確保できます。

アナログワイヤレスとデジタルワイヤレスを同時に使用する場合は

アナログワイヤレスとデジタルワイヤレスを共用して多チャンネル同時運用を行うためのグループを選択してください。なお、1-01～1-04など同系統のグループ（「周波数構成一覧」（2ページ）の「グループ名」列で同じ枠内に記載されているグループ）は、それぞれのグループ間で同一の周波数を使用しないように設定されています。近接した複数の場所で、各グループの同時運用数の上限を超えるワイヤレスを運用する場合には、同系統のグループを複数利用することで同一周波数の混信の可能性を減らすことができます。また、1-A～1-Fのようにグループ内のチャンネル数を減らし、同系統のグループの数を多くすることで、同一周波数の使用を避けるプランも用意しています。これらのグループから、近接する同時運用システムの数にも配慮して使用するグループを選択してください。

選んだBANDだけでは、必要な同時運用数が確保できない場合は

一つのBANDだけでは同時運用数が確保できない場合は、ほかのBANDと組み合わせて同時運用数を確保できるか検討してください。

メモ

- デジタルワイヤレスのみを使用する際は、A型の各BANDおよびB型の同時運用が可能です。その際は、近接するBAND同士の境界のチャンネルを使用する際は、チャンネル同士の周波数間隔を375 kHz以上空けてください。
- アナログワイヤレスとデジタルワイヤレスを共用して多チャンネル同時運用を行うためのグループでは、同時運用数の上限は、アナログワイヤレスとデジタルワイヤレスの同時運用数の上限を合計した数です。
- アナログワイヤレスとデジタルワイヤレスを同時に使用する際は、アナログワイヤレスとデジタルワイヤレスの周波数間隔を375 kHz以上空ける必要があります。このため、デジタルワイヤレスとして選択できないチャンネルがあります。
 - ◆ デジタルワイヤレスとして選択できるチャンネルの詳細については、各グループの説明を参照してください。
- ALLなどの同時運用が考慮されていないグループを使用する際は、用途に合わせた独自のチャンネルプランを構成して運用してください。

周波数構成一覽

A 型

BAND (周波数帯域)	グループの概要	グループの用途	アナログ ワイヤレス との共用	グループ名	BAND 内の最大同 時運用数 * () 内はデジタ ルワイヤレスと して選択可能な チャンネル数	すべての BAND を使用した場合の最大同時運用数					参照 ページ	
						合計	A 型 FPU- 1CH 帯	A 型 FPU- 2CH 帯	A 型 FPU- 3CH 帯	A 型 FPU- 4CH 帯		B 型
FPU-1CH	A 型デジタルワイヤレスの全チャンネルを選択できるグループ	全チャンネルの中から自由にチャンネルを選択して運用を行う	—	ALL	同時運用は考慮されていません (70ch)	—	—	—	—	—	5 ページ	
	A 型専用の同時多チャンネル運用グループ	デジタルワイヤレスのみで多チャンネル同時運用を行う ¹⁾	不可	1-01 1-02 1-03 1-04	17 ~ 18ch (17 ~ 18ch)	72ch (FPU-1CH ~ FPU-4CH)	18ch	18ch	18ch	18ch	—	6 ページ
						82ch (FPU-1CH ~ FPU-4CH、 B 型)	18ch	18ch	18ch	18ch	10ch	
				1-A 1-B 1-C 1-D 1-E 1-F	11 ~ 12ch (11 ~ 12ch)	48ch (FPU-1CH ~ FPU-4CH)	12ch	12ch	12ch	12ch	—	7 ページ
			58ch (FPU-1CH ~ FPU-4CH、 B 型)	12ch	12ch	12ch	12ch	12ch	10ch			
	10 mW を超えるデジタルワイヤレスを運用する際の推奨グループ	FPU-1CH 帯の上側もしくは下側の 6 MHz の帯域のチャンネルから、自由にチャンネルを選択して運用を行う	—	1-LO	同時運用は考慮されていません (46ch)	—	—	—	—	—	—	8 ページ
1-HI				同時運用は考慮されていません (46ch)	—	—	—	—	—	—	8 ページ	
FPU-2CH	A 型デジタルワイヤレスの全チャンネルを選択できるグループ	全チャンネルの中から自由にチャンネルを選択して運用を行う	—	ALL	同時運用は考慮されていません (72ch)	—	—	—	—	—	9 ページ	
	A 型専用の同時多チャンネル運用グループ	デジタルワイヤレスのみで多チャンネル同時運用を行う ¹⁾	不可	2-01 2-02 2-03 2-04	17 ~ 18ch (17 ~ 18ch)	72ch (FPU-1CH ~ FPU-4CH)	18ch	18ch	18ch	18ch	—	10 ページ
						82ch (FPU-1CH ~ FPU-4CH、 B 型)	18ch	18ch	18ch	18ch	10ch	
				2-A 2-B 2-C 2-D 2-E 2-F	11 ~ 12ch (11 ~ 12ch)	48ch (FPU-1CH ~ FPU-4CH)	12ch	12ch	12ch	12ch	—	11 ページ
			58ch (FPU-1CH ~ FPU-4CH、 B 型)	12ch	12ch	12ch	12ch	12ch	10ch			
	A 型、B 型混在の同時多チャンネル運用グループ	A 型アナログワイヤレスとデジタルワイヤレスを共用して多チャンネル同時運用を行う	可	A01 A02 A03 A04	10ch (8ch)	20ch (FPU-2CH、 FPU-4CH)	—	10ch	—	10ch	—	12 ページ
						22ch ²⁾ (FPU-2CH、 FPU-4CH、 B 型)	—	10ch	—	7ch	5ch	
	A 型、B 型混在の同時多チャンネル運用グループ	A 型、B 型アナログワイヤレスとデジタルワイヤレスを共用して多チャンネル同時運用を行う	可	AL1 AL2 AH1 AH2	14ch ³⁾ (10ch)	34ch ⁴⁾ (FPU-2CH、 FPU-4CH、 B 型)	—	14ch	—	14ch	6ch	13 ページ
10 mW を超えるデジタルワイヤレスを運用する際の推奨グループ	FPU-2CH 帯の上側もしくは下側の 6 MHz の帯域のチャンネルから、自由にチャンネルを選択して運用を行う	—	2-LO	同時運用は考慮されていません (46ch)	—	—	—	—	—	—	14 ページ	
			2-HI	同時運用は考慮されていません (46ch)	—	—	—	—	—	—	14 ページ	
FPU-3CH	A 型デジタルワイヤレスの全チャンネルを選択できるグループ	全チャンネルの中から自由にチャンネルを選択して運用を行う	—	ALL	同時運用は考慮されていません (72ch)	—	—	—	—	—	15 ページ	

BAND (周波数帯域)	グループの概要	グループの用途	アナログ ワイヤレス との共用	グループ名	BAND 内の最大同 時運用数 * () 内はデジタ ルワイヤレスと して選択可能な チャンネル数	すべての BAND を使用した場合の最大同時運用数					参照 ページ		
FPU-3CH	A 型専用の同時多 チャンネル運用グ ループ	デジタルワイヤレ スのみで多チャ ンネル同時運用を行 う ¹⁾	不可	3-01	17 ~ 18ch (17 ~ 18ch)	72ch (FPU-1CH ~ FPU-4CH)	18ch	18ch	18ch	18ch	—	16 ページ	
				3-02		82ch (FPU-1CH ~ FPU-4CH、 B 型)	18ch	18ch	18ch	18ch	10ch		
				3-03		11 ~ 12ch (11 ~ 12ch)	48ch (FPU-1CH ~ FPU-4CH)	12ch	12ch	12ch	12ch	—	17 ページ
				3-04			58ch (FPU-1CH ~ FPU-4CH、 B 型)	12ch	12ch	12ch	12ch	10ch	
	10 mW を超えるデ ジタルワイヤレス を運用する際の推 奨グループ	FPU-3CH 帯の上側 もしくは下側の 6 MHz の帯域の チャンネルから、自 由にチャンネルを選 択して運用を行う	—	3-LO	同時運用は考慮され ていません (46ch)	—	—	—	—	—	—	18 ページ	
			3-HI	同時運用は考慮され ていません (46ch)	—	—	—	—	—	—	18 ページ		
FPU-4CH	A 型デジタルワイ ヤレスの全チャ ンネルを選択でき るグループ	全チャンネルの中 から自由にチャ ンネルを選択して運 用を行う	—	ALL	同時運用は考慮され ていません (71ch)	—	—	—	—	—	—	19 ページ	
	A 型専用の同時多 チャンネル運用グ ループ	デジタルワイヤレ スのみで多チャ ンネル同時運用を行 う ¹⁾	不可	4-01	17 ~ 18ch (17 ~ 18ch)	72ch (FPU-1CH ~ FPU-4CH)	18ch	18ch	18ch	18ch	—	20 ページ	
				4-02		82ch (FPU-1CH ~ FPU-4CH、 B 型)	18ch	18ch	18ch	18ch	10ch		
				4-03		11 ~ 12ch (11 ~ 12ch)	48ch (FPU-1CH ~ FPU-4CH)	12ch	12ch	12ch	12ch	—	21 ページ
				4-04			58ch (FPU-1CH ~ FPU-4CH、 B 型)	12ch	12ch	12ch	12ch	10ch	
		A 型アナログワイ ヤレスとデジタルワ イヤレスを共用して多 チャンネル同時運用 を行う	可	A01 A02 A03 A04	10ch (8ch)	20ch (FPU-2CH、 FPU-4CH)	—	10ch	—	10ch	—	21 ページ	
	A 型、B 型混在の 同時多チャンネル 運用グループ	A 型、B 型アナ ログワイヤレスとデ ジタルワイヤレスを 共用して多チャ ンネル同時運用を 行う	可	AL1 AL2 AH1 AH2	14ch ³⁾ (10ch)	34ch ⁴⁾ (FPU-2CH、 FPU-4CH、 B 型)	—	14ch	—	14ch	6ch	22 ページ	
				AB1 AB2 AB3 AB4	9ch (7ch)	11ch (FPU-4CH、 B 型)	—	—	—	9ch	2ch	23 ページ	
				AB5 AB6	7ch (7ch)	12ch (FPU-4CH、 B 型)	—	—	—	7ch	5ch	23 ページ	
						22ch ⁵⁾ (FPU-2CH、 FPU-4CH、 B 型)	—	10ch	—	7ch	5ch		
				BA1 BA2 BA3 BA4 BA5 BA6	4 ~ 9ch (4 ~ 6ch)	10ch (FPU-4CH、 B 型)	—	—	—	4 ~ 9ch	6 ~ 1ch	23 ページ	
		A 型リニアシステム、 B 型アナログワイ ヤレスとデジタルワ イヤレスを共用して多 チャンネル同時運用 を行う	可	AB7 AB8 AB9	6 ~ 7ch (6 ~ 7ch)	8 ~ 9ch (FPU-4CH、 B 型)	—	—	—	6 ~ 7ch	2ch	24 ページ	
10 mW を超えるデ ジタルワイヤレス を運用する際の推 奨グループ	FPU-4CH 帯の上側 もしくは下側の 6 MHz の帯域の チャンネルから、自 由にチャンネルを選 択して運用を行う	—	4-LO	同時運用は考慮され ていません (46ch)	—	—	—	—	—	—	24 ページ		
			4-HI	同時運用は考慮され ていません (46ch)	—	—	—	—	—	—	—	24 ページ	

1) A 型専用のグループですが、B 型デジタルワイヤレスと組み合わせで使用できます。

2) FPU-4CH 帯、B 型帯域のグループ AB5、AB6 と組み合わせ時のみ

3) グループ AL1/AL2 と AH1/AH2 を組み合わせで使用します。アナログワイヤレスを使用する場合には、UHF アンテナディバイダー WD-880 またはチューナーベースユニット PB-860 が必要になります。

- 4) FPU-2CH 帯および FPU-4CH 帯のグループ AL1/AL2 と AH1/AH2、さらに B 型帯域のグループ BB1/BB2 を組み合わせて使用します。アナログワイヤレスを使用する場合には、UHF アンテナディバイダー WD-880 またはチューナーベースユニット PB-860 が必要になります。
- 5) FPU-2CH 帯のグループ A01 ~ A04 と組み合わせ時のみ

B 型

BAND (周波数帯域)	グループの概要	グループの用途	アナログワイヤレスとの共用	グループ名	BAND 内の最大同時運用数 * () 内はデジタルワイヤレスとして選択可能なチャンネル数	すべての BAND を使用した場合の最大同時運用数					参照ページ	
						合計	A 型 FPU-1CH 帯	A 型 FPU-2CH 帯	A 型 FPU-3CH 帯	A 型 FPU-4CH 帯		B 型
B BAND	B 型の全チャンネルを選択できるグループ	全チャンネルの中から自由にチャンネルを選択して運用を行う	—	ALL	同時運用は考慮されていません (30ch)	—	—	—	—	—	26 ページ	
	B 型専用の同時多チャンネル運用グループ	デジタルワイヤレスのみで多チャンネル同時運用を行う ¹⁾	不可	B-A B-B B-C B-D B-E B-F	10ch (10ch) ²⁾	82ch (FPU-1CH ~ FPU-4CH、B 型)	18ch	18ch	18ch	18ch	10ch	27 ページ
				B-1 B-2 B-3 B-4 B-5 B-6	6ch (4ch)	—	—	—	—	6ch	27 ページ	
		B 型アナログワイヤレスとデジタルワイヤレスを共用して多チャンネル同時運用を行う	可	B-7 B-8	7ch (5ch)	—	—	—	—	7ch	28 ページ	
				A 型、B 型混在の同時多チャンネル運用グループ	可	BA1 BA2 BA3 BA4 BA5 BA6	1 ~ 6ch (1 ~ 4ch)	10ch (FPU-1CH ~ FPU-4CH、B 型)	—	—	—	9 ~ 4ch
	BB1 BB2	6ch (4ch)	34ch ³⁾ (FPU-2CH、FPU-4CH、B 型)			—	14ch	—	14ch	6ch	29 ページ	
	AB1 AB2 AB3 AB4	2ch (2ch)	11ch (FPU-4CH、B 型)			—	—	—	9ch	2ch	29 ページ	
	AB5 AB6	5ch (3ch)	12ch (FPU-4CH、B 型)			—	—	—	7ch	5ch	29 ページ	
			22ch ⁴⁾ (FPU-2CH、FPU-4CH、B 型)			—	10ch	—	7ch	5ch		
	A 型リニアシステム、B 型アナログワイヤレスとデジタルワイヤレスを共用して多チャンネル同時運用を行う	可	AB7 AB8 AB9	2ch (2ch)	8 ~ 9ch (FPU-4CH、B 型)	—	—	—	6 ~ 7ch	2ch	29 ページ	

- 1) A 型専用のグループですが、B 型デジタルワイヤレスと組み合わせて使用できます。
- 2) グループ B-A と B-B、B-C と B-D または B-E と B-F の組み合わせで、最大 10ch の同時運用が可能になります。
- 3) FPU-2CH 帯および FPU-4CH 帯のグループ AL1/AL2 と AH1/AH2、さらに B 型帯域のグループ BB1/BB2 を組み合わせて使用します。アナログワイヤレスを使用する場合には、UHF アンテナディバイダー WD-880 またはチューナーベースユニット PB-860 が必要になります。
- 4) FPU-2CH 帯のグループ A01 ~ A04 と組み合わせ時のみ

周波数リスト (A 型)

ソニーデジタルワイヤレスマイクロホンシステムの機器には、各機器がカバーする A 型の周波数帯域で使用できる全チャンネルをあらかじめ搭載しています。

ご使用にあたっては、本チャンネルプラン表よりご使用の目的に合わせたプランをお選びいただき、トランスミッター、レシーバーに設定することにより、混信がなく安全にご使用いただくことができます。

デジタルワイヤレスマイク専用のチャンネルプランに加え、今までのアナログワイヤレスのチャンネルプランや、アナログワイヤレスとデジタルワイヤレスを混在して使用するプランなどを用意しております。

メモ

- デジタルワイヤレスを導入してアナログワイヤレスとの同時運用を行う場合は、アナログワイヤレスとデジタルワイヤレスを混在して使用するためのチャンネルプランを利用したり、アナログワイヤレスに干渉を与えないようにアナログワイヤレスの利用周波数帯からできるだけ離れた周波数帯でデジタルワイヤレスを運用することをおすすめします。
- チャンネル 1-70、2-70、3-70 を使用する際には、それぞれ 2-01、3-01、4-01 への妨害を考慮してください。
- チャンネル 2-02、3-02、4-02 を使用する際には、それぞれ 1-71、2-71、3-71 への妨害を考慮してください。

FPU-1CH

A 型の全チャンネルを選択できるグループ

同時多チャンネル運用は考慮されていませんので、お客様独自のチャンネルプランで運用してください。

グループ：ALL

グループの用途：全チャンネルの中から自由にチャンネルを選択して運用を行う

最大同時運用数：同時運用は考慮されていません（選択可能なチャンネル数：70）

グループ数：1

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
ALL	1-02	770.250
	1-03	770.375
	1-04	770.500
	1-05	770.625
	1-06	770.750
	1-07	770.875
	1-08	771.000
	1-09	771.125
	1-10	771.250
	1-11	771.375
	1-12	771.500
	1-13	771.625
	1-14	771.750
	1-15	771.875
	1-16	772.000
	1-17	772.125
	1-18	772.250
	1-19	772.375
	1-20	772.500
	1-21	772.625
	1-22	772.750
	1-23	772.875
	1-24	773.000
	1-25	773.125
	1-26	773.250

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
ALL	1-27	773.375
	1-28	773.500
	1-29	773.625
	1-30	773.750
	1-31	773.875
	1-32	774.000
	1-33	774.125
	1-34	774.250
	1-35	774.375
	1-36	774.500
	1-37	774.625
	1-38	774.750
	1-39	774.875
	1-40	775.000
	1-41	775.125
	1-42	775.250
	1-43	775.375
	1-44	775.500
	1-45	775.625
	1-46	775.750
	1-47	775.875
	1-48	776.000
	1-49	776.125
	1-50	776.250
	1-51	776.375
	1-52	776.500
	1-53	776.625
	1-54	776.750
	1-55	776.875
	1-56	777.000
	1-57	777.125

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
ALL	1-58	777.250
	1-59	777.375
	1-60	777.500
	1-61	777.625
	1-62	777.750
	1-63	777.875
	1-64	778.000
	1-65	778.125
	1-66	778.250

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
ALL	1-67	778.375
	1-68	778.500
	1-69	778.625
	1-70	778.750
	1-71	778.875

A 型専用の同時多チャンネル運用グループ

同一エリア内のワイヤレスマイクロホンがすべて A 型の場合のグループです。

デジタルワイヤレスのみを使用する場合は、A 型の別の BAND や B 型のデジタルワイヤレスと同時運用することができます。ほかの BAND のデジタルワイヤレスマイクと組み合わせて使用する場合は、周波数間隔を 375 kHz 以上空けてください。

グループ：1-01 ～ 1-04

グループの用途：デジタルワイヤレスのみで多チャンネル同時運用を行う

BAND 内の最大同時運用数：17 ～ 18ch

すべての BAND を使用した場合の最大同時運用数：82ch

グループ数：4

デジタルワイヤレス専用のグループです。同一エリア内にソニーデジタルワイヤレス機器のみの状態の場合、ご使用いただけます。

デジタルワイヤレスの能力を最大限に発揮し、一つの FPU 帯で最大 18 チャンネルの同時運用が可能になる 500 kHz 等間隔配置のチャンネルプランです。

- グループ 1-01 にて最大 18 チャンネルの同時運用が可能
- グループ 1-02、1-03、1-04 のうち任意のグループにて、最大 17 チャンネルの同時運用が可能
- A 型の別の BAND との組み合わせで最大 72 チャンネルの同時運用が可能
- A 型の別の BAND や B 型のデジタルワイヤレスとの組み合わせで最大 82 チャンネルの同時運用が可能

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
1-01	1-02	770.250
	1-06	770.750
	1-10	771.250
	1-14	771.750
	1-18	772.250
	1-22	772.750
	1-26	773.250
	1-30	773.750
	1-34	774.250
	1-38	774.750
	1-42	775.250
	1-46	775.750
	1-50	776.250
	1-54	776.750
	1-58	777.250
	1-62	777.750
	1-66	778.250
1-70	778.750	

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
1-02	1-04	770.500
	1-08	771.000
	1-12	771.500
	1-16	772.000
	1-20	772.500
	1-24	773.000
	1-28	773.500
	1-32	774.000
	1-36	774.500
	1-40	775.000
	1-44	775.500
	1-48	776.000
	1-52	776.500
	1-56	777.000
	1-60	777.500
	1-64	778.000
1-68	778.500	
1-03	1-03	770.375
	1-07	770.875
	1-11	771.375
	1-15	771.875
	1-19	772.375
	1-23	772.875
	1-27	773.375
	1-31	773.875
	1-35	774.375
	1-39	774.875
	1-43	775.375
	1-47	775.875
	1-51	776.375
1-55	776.875	
1-59	777.375	
1-63	777.875	
1-67	778.375	

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
1-04	1-05	770.625
	1-09	771.125
	1-13	771.625
	1-17	772.125
	1-21	772.625
	1-25	773.125
	1-29	773.625
	1-33	774.125
	1-37	774.625
	1-41	775.125
	1-45	775.625
	1-49	776.125
	1-53	776.625
	1-57	777.125
	1-61	777.625
	1-65	778.125
1-69	778.625	

グループ：1-A～1-F

グループの用途：デジタルワイヤレスのみで多チャンネル同時運用を行う

BAND 内の最大同時運用数：11～12ch

すべてのBANDを使用した場合の最大同時運用数：58ch

グループ数：6

デジタルワイヤレス専用のグループです。同一エリア内にソニーデジタルワイヤレス機器のみの状態の場合、ご使用いただけます。

近接エリアとの混信を避ける目的で周波数間隔を750kHzとして、一つのFPU帯で最大12チャンネルの同時運用が可能になる等間隔配置のチャンネルプランです。

- 1-A、1-C、1-D、1-Eのうち任意のグループにて、最大12チャンネルの同時運用が可能
- 1-B、1-Fのうち任意のグループにて、最大11チャンネルの同時運用が可能
- A型の別のBANDとの組み合わせで最大48チャンネルの同時運用が可能
- A型の別のBANDとB型のデジタルワイヤレスとの組み合わせで最大58チャンネルの同時運用が可能

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
1-A	1-03	770.375
	1-09	771.125
	1-15	771.875
	1-21	772.625
	1-27	773.375
	1-33	774.125
	1-39	774.875
	1-45	775.625
	1-51	776.375
	1-57	777.125
	1-63	777.875
	1-69	778.625
1-B	1-06	770.750
	1-12	771.500
	1-18	772.250
	1-24	773.000
	1-30	773.750

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]	
1-B	1-36	774.500	
	1-42	775.250	
	1-48	776.000	
	1-54	776.750	
	1-60	777.500	
	1-66	778.250	
	1-C	1-02	770.250
1-08		771.000	
1-14		771.750	
1-20		772.500	
1-26		773.250	
1-32		774.000	
1-38		774.750	
1-44		775.500	
1-50		776.250	
1-56		777.000	
1-62		777.750	
1-68		778.500	
1-D		1-05	770.625
		1-11	771.375
		1-17	772.125
	1-23	772.875	
	1-29	773.625	
	1-35	774.375	
	1-41	775.125	
	1-47	775.875	
	1-53	776.625	
	1-59	777.375	
	1-65	778.125	
	1-71	778.875	
1-E	1-04	770.500	
	1-10	771.250	
	1-16	772.000	
	1-22	772.750	
	1-28	773.500	
	1-34	774.250	
	1-40	775.000	
	1-46	775.750	
	1-52	776.500	
	1-58	777.250	
	1-64	778.000	
	1-70	778.750	
	1-F	1-07	770.875
1-13		771.625	
1-19		772.375	
1-25		773.125	
1-31		773.875	
1-37		774.625	
1-43		775.375	
1-49		776.125	
1-55		776.875	
1-61		777.625	
1-67		778.375	

10 mW を超えるデジタルワイヤレスを運用する際の推奨グループ

FPU-1CH 帯の上側もしくは下側 6 MHz の帯域で全チャンネル選択可能なグループです。

10 mW を超えるデジタルワイヤレスを運用する際の推奨グループです。

同時多チャンネル運用は考慮されていませんので、お客様独自のチャンネルプランで運用してください。

グループ：1-LO、1-HI

グループの用途：FPU-1CH 帯の上側もしくは下側の 6 MHz の帯域のチャンネルから、自由にチャンネルを選択して運用を行う

最大同時運用数：同時運用は考慮されていません（選択可能なチャンネル数：46）

グループ数：2

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
1-LO	1-02	770.250
	1-03	770.375
	1-04	770.500
	1-05	770.625
	1-06	770.750
	1-07	770.875
	1-08	771.000
	1-09	771.125
	1-10	771.250
	1-11	771.375
	1-12	771.500
	1-13	771.625
	1-14	771.750
	1-15	771.875
	1-16	772.000
	1-17	772.125
	1-18	772.250
	1-19	772.375
	1-20	772.500
	1-21	772.625
	1-22	772.750
	1-23	772.875
	1-24	773.000
	1-25	773.125
	1-26	773.250
	1-27	773.375
	1-28	773.500
	1-29	773.625
	1-30	773.750
	1-31	773.875
	1-32	774.000
	1-33	774.125
	1-34	774.250
	1-35	774.375
	1-36	774.500
	1-37	774.625
	1-38	774.750
	1-39	774.875
	1-40	775.000
	1-41	775.125
	1-42	775.250
	1-43	775.375
	1-44	775.500

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
1-LO	1-45	775.625
	1-46	775.750
	1-47	775.875
1-HI	1-25	773.125
	1-26	773.250
	1-27	773.375
	1-28	773.500
	1-29	773.625
	1-30	773.750
	1-31	773.875
	1-32	774.000
	1-33	774.125
	1-34	774.250
	1-35	774.375
	1-36	774.500
	1-37	774.625
	1-38	774.750
	1-39	774.875
	1-40	775.000
	1-41	775.125
	1-42	775.250
	1-43	775.375
	1-44	775.500
	1-45	775.625
	1-46	775.750
	1-47	775.875
	1-48	776.000
	1-49	776.125
	1-50	776.250
	1-51	776.375
	1-52	776.500
	1-53	776.625
	1-54	776.750
	1-55	776.875
	1-56	777.000
	1-57	777.125
	1-58	777.250
	1-59	777.375
	1-60	777.500
	1-61	777.625
	1-62	777.750
	1-63	777.875
	1-64	778.000
	1-65	778.125
	1-66	778.250
	1-67	778.375
	1-68	778.500
1-69	778.625	
1-70	778.750	

A 型の全チャンネルを選択できるグループ

同時多チャンネル運用は考慮されていませんので、お客様独自のチャンネルプランで運用してください。

グループ：ALL

グループの用途：全チャンネルの中から自由にチャンネルを選択して運用を行う

最大同時運用数：同時運用は考慮されていません（選択可能なチャンネル数：72）

グループ数：1

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
ALL	2-00	779.000
	2-01	779.125
	2-02	779.250
	2-03	779.375
	2-04	779.500
	2-05	779.625
	2-06	779.750
	2-07	779.875
	2-08	780.000
	2-09	780.125
	2-10	780.250
	2-11	780.375
	2-12	780.500
	2-13	780.625
	2-14	780.750
	2-15	780.875
	2-16	781.000
	2-17	781.125
	2-18	781.250
	2-19	781.375
	2-20	781.500
	2-21	781.625
	2-22	781.750
	2-23	781.875
	2-24	782.000
	2-25	782.125
	2-26	782.250
	2-27	782.375
	2-28	782.500
	2-29	782.625
	2-30	782.750
	2-31	782.875
2-32	783.000	

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
ALL	2-33	783.125
	2-34	783.250
	2-35	783.375
	2-36	783.500
	2-37	783.625
	2-38	783.750
	2-39	783.875
	2-40	784.000
	2-41	784.125
	2-42	784.250
	2-43	784.375
	2-44	784.500
	2-45	784.625
	2-46	784.750
	2-47	784.875
	2-48	785.000
	2-49	785.125
	2-50	785.250
	2-51	785.375
	2-52	785.500
	2-53	785.625
	2-54	785.750
	2-55	785.875
	2-56	786.000
	2-57	786.125
	2-58	786.250
	2-59	786.375
	2-60	786.500
	2-61	786.625
	2-62	786.750
	2-63	786.875
	2-64	787.000
	2-65	787.125
	2-66	787.250
	2-67	787.375
	2-68	787.500
	2-69	787.625
	2-70	787.750
	2-71	787.875

A 型専用の同時多チャンネル運用グループ

同一エリア内のワイヤレスマイクロホンがすべて A 型の場合のグループです。

デジタルワイヤレスのみを使用する場合は、A 型の別の BAND や B 型のデジタルワイヤレスと同時運用することができます。ほかの BAND のデジタルワイヤレスマイクと組み合わせて使用する場合は、周波数間隔を 375 kHz 以上空けてください。

ご注意

デジタルワイヤレスの最小周波数間隔は 375 kHz のため、グレーのチャンネルは使用できません。また、本体においても表示されません。

グループ：2-01 ～ 2-04

グループの用途：デジタルワイヤレスのみで多チャンネル同時運用を行う

BAND 内の最大同時運用数：17 ～ 18ch

すべての BAND を使用した場合の最大同時運用数：82ch

グループ数：4

デジタルワイヤレス専用のグループです。同一エリア内にソニーデジタルワイヤレス機器のみの状態の場合、ご使用いただけます。

デジタルワイヤレスの能力を最大限に発揮し、一つの FPU 帯で最大 18 チャンネルの同時運用が可能になる 500 kHz 等間隔配置のチャンネルプランです。

- 2-01 にて最大 18 チャンネルの同時運用が可能
- 2-02、2-03、2-04 のうち任意のグループにて、最大 17 チャンネルの同時運用が可能
- A 型の別の BAND との組み合わせで最大 72 チャンネルの同時運用が可能
- A 型の別の BAND や B 型のデジタルワイヤレスとの組み合わせで最大 82 チャンネルの同時運用が可能

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
2-01	2-02	779.250
	2-06	779.750
	2-10	780.250
	2-14	780.750
	2-18	781.250
	2-22	781.750
	2-26	782.250
	2-30	782.750
	2-34	783.250
	2-38	783.750
	2-42	784.250
	2-46	784.750
	2-50	785.250
	2-54	785.750
	2-58	786.250
	2-62	786.750
2-02	2-04	779.500
	2-08	780.000
	2-12	780.500
	2-16	781.000
	2-20	781.500
	2-24	782.000
	2-28	782.500
	2-32	783.000
	2-36	783.500

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
2-02	2-40	784.000
	2-44	784.500
	2-48	785.000
	2-52	785.500
	2-56	786.000
	2-60	786.500
	2-64	787.000
	2-68	787.500
2-03	2-03	779.375
	2-07	779.875
	2-11	780.375
	2-15	780.875
	2-19	781.375
	2-23	781.875
	2-27	782.375
	2-31	782.875
	2-35	783.375
	2-39	783.875
	2-43	784.375
	2-47	784.875
	2-51	785.375
	2-55	785.875
	2-59	786.375
	2-63	786.875
2-67	787.375	
2-04	2-05	779.625
	2-09	780.125
	2-13	780.625
	2-17	781.125
	2-21	781.625
	2-25	782.125
	2-29	782.625
	2-33	783.125
	2-37	783.625
	2-41	784.125
	2-45	784.625
	2-49	785.125
	2-53	785.625
	2-57	786.125
	2-61	786.625
	2-65	787.125
2-69	787.625	

グループ：2-A ～ 2-F

グループの用途：デジタルワイヤレスのみで多チャンネル同時運用を行う

BAND 内の最大同時運用数：11 ～ 12ch

すべての BAND を使用した場合の最大同時運用数：58ch

グループ数：6

デジタルワイヤレス専用のグループです。同一エリア内にソニーデジタルワイヤレス機器のみの状態の場合、ご使用いただけます。

近接エリアとの混信を避ける目的で周波数間隔を 750 kHz として、一つの FPU 帯で最大 12 チャンネルの同時運用が可能になる等間隔配置のチャンネルプランです。

- 2-A、2-C、2-D、2-E、2-F のうち任意のグループにて、最大 12 チャンネルの同時運用が可能
- 2-B にて最大 11 チャンネルの同時運用が可能
- A 型の別の BAND との組み合わせで最大 48 チャンネルの同時運用が可能
- A 型の別の BAND と B 型のデジタルワイヤレスとの組み合わせで最大 58 チャンネルの同時運用が可能

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
2-A	2-03	779.375
	2-09	780.125
	2-15	780.875
	2-21	781.625
	2-27	782.375
	2-33	783.125
	2-39	783.875
	2-45	784.625
	2-51	785.375
	2-57	786.125
	2-63	786.875
2-B	2-06	779.750
	2-12	780.500
	2-18	781.250
	2-24	782.000
	2-30	782.750
	2-36	783.500
	2-42	784.250
	2-48	785.000
	2-54	785.750
	2-60	786.500
	2-66	787.250
2-C	2-02	779.250
	2-08	780.000
	2-14	780.750
	2-20	781.500
	2-26	782.250
	2-32	783.000
	2-38	783.750
	2-44	784.500
	2-50	785.250
	2-56	786.000
	2-62	786.750
2-68	787.500	

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
2-D	2-05	779.625
	2-11	780.375
	2-17	781.125
	2-23	781.875
	2-29	782.625
	2-35	783.375
	2-41	784.125
	2-47	784.875
	2-53	785.625
	2-59	786.375
	2-65	787.125
2-E	2-04	779.500
	2-10	780.250
	2-16	781.000
	2-22	781.750
	2-28	782.500
	2-34	783.250
	2-40	784.000
	2-46	784.750
	2-52	785.500
	2-58	786.250
	2-64	787.000
2-F	2-01	779.125
	2-07	779.875
	2-13	780.625
	2-19	781.375
	2-25	782.125
	2-31	782.875
	2-37	783.625
	2-43	784.375
	2-49	785.125
	2-55	785.875
	2-61	786.625
2-67	787.375	

グループ：A01～A04

グループの用途：A型アナログワイヤレス（FPU-4CH帯）とデジタルワイヤレスを共用して多チャンネル同時運用を行うBAND内の最大同時運用数：10ch
 すべてのBANDを使用した場合の最大同時運用数：20ch
 グループ数：4

A型アナログワイヤレス機器とデジタルワイヤレス機器を同一エリアにて同時に使うためのチャンネルプランです。ソニーのアナログワイヤレスチャンネルプランと同一のグループです。

- A01、A02、A03、A04のうち任意のグループにて、アナログワイヤレスマイクとの組み合わせで最大10チャンネルの同時運用が可能（ただしデジタルワイヤレスは、そのうち8チャンネル）
- FPU-4CH帯のアナログワイヤレスとの組み合わせで最大20チャンネルの同時運用が可能
- FPU-4CH帯とB型を組み合わせた最大12チャンネルのアナログワイヤレス用同時運用プラン（AB5、AB6）との組み合わせで最大22チャンネルの同時運用が可能

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
A04	2-63	786.875
	2-67	787.375
	2-70	787.750

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
A01	2-01	779.125
	2-03	779.375
	2-09	780.125
	2-21	781.625
	2-37	783.625
	2-42	784.250
	2-51	785.375
	2-61	786.625
	2-64	787.000
	2-68	787.500
A02	2-02	779.250
	2-04	779.500
	2-08	780.000
	2-19	781.375
	2-28	782.500
	2-35	783.375
	2-47	784.875
	2-57	786.125
	2-60	786.500
	2-65	787.125
A03	2-05	779.625
	2-13	780.625
	2-15	780.875
	2-27	782.375
	2-32	783.000
	2-38	783.750
	2-53	785.625
	2-62	786.750
	2-66	787.250
	2-69	787.625
A04	2-06	779.750
	2-12	780.500
	2-14	780.750
	2-24	782.000
	2-29	782.625
	2-43	784.375
	2-54	785.750

A 型、B 型混在の同時多チャンネル運用グループ

同一エリア内のワイヤレスマイクロホンがすべて A 型の場合のグループです。

デジタルワイヤレスのみを使用する場合は、A 型の別の BAND や B 型のデジタルワイヤレスと同時運用することができます。ほかの BAND のデジタルワイヤレスマイクと組み合わせて使用する場合は、周波数間隔を 375 kHz 以上空けてください。

ご注意

デジタルワイヤレスの最小周波数間隔は 375 kHz のため、グレーのチャンネルは使用できません。また、本体においても表示されません。

グループ：AL1、AL2、AH1、AH2

グループの用途：A 型（FPU-2CH 帯、FPU-4CH 帯）、B 型アナログワイヤレスとデジタルワイヤレスを共用して多チャンネル同時運用を行う

BAND 内の最大同時運用数：14ch（AL1/AL2 と AH1/AH2 を組み合わせた場合）

すべての BAND を使用した場合の最大同時運用数：34ch

グループ数：4

A 型（FPU-2CH 帯、FPU-4CH 帯）、B 型アナログワイヤレスとデジタルワイヤレスを同一エリアにて同時に使うためのチャンネルプランです。ソニーのアナログワイヤレスチャンネルプランと同一のグループです。

- FPU-2CH 帯および FPU-4CH 帯のグループ AL1/AL2 と AH1/AH2、さらに B 型帯域のグループ BB1/BB2 を組み合わせて最大 34 チャンネルの同時運用が可能。アナログワイヤレスを使用する場合には、UHF アンテナディバイダー WD-880 またはチューナーベースユニット PB-860 が必要になります。（ただしデジタルワイヤレスは、そのうち FPU-2CH 帯 10 チャンネル / FPU-4CH 帯 10 チャンネル / B 型 4 チャンネルの合計 24 チャンネル）

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
AH2	2-68	787.500
	2-70	787.750

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
AL1	2-01	779.125
	2-03	779.375
	2-11	780.375
	2-17	781.125
	2-22	781.750
	2-26	782.250
	2-29	782.625
AL2	2-02	779.250
	2-05	779.625
	2-09	780.125
	2-14	780.750
	2-20	781.500
	2-28	782.500
	2-30	782.750
AH1	2-41	784.125
	2-43	784.375
	2-51	785.375
	2-57	786.125
	2-62	786.750
	2-66	787.250
	2-69	787.625
AH2	2-42	784.250
	2-45	784.625
	2-49	785.125
	2-54	785.750
	2-60	786.500

10 mW を超えるデジタルワイヤレスを運用する際の推奨グループ

FPU-2CH 帯の上側もしくは下側 6 MHz の帯域で全チャンネル選択可能なグループです。

10 mW を超えるデジタルワイヤレスを運用する際の推奨グループです。

同時多チャンネル運用は考慮されていませんので、お客様独自のチャンネルプランで運用してください。

グループ：2-LO、2-HI

グループの用途：FPU-2CH 帯の上側もしくは下側の 6 MHz の帯域のチャンネルから、自由にチャンネルを選択して運用を行う

最大同時運用数：同時運用は考慮されていません（選択可能なチャンネル数：46）

グループ数：2

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
2-LO	2-02	779.250
	2-03	779.375
	2-04	779.500
	2-05	779.625
	2-06	779.750
	2-07	779.875
	2-08	780.000
	2-09	780.125
	2-10	780.250
	2-11	780.375
	2-12	780.500
	2-13	780.625
	2-14	780.750
	2-15	780.875
	2-16	781.000
	2-17	781.125
	2-18	781.250
	2-19	781.375
	2-20	781.500
	2-21	781.625
	2-22	781.750
	2-23	781.875
	2-24	782.000
	2-25	782.125
	2-26	782.250
	2-27	782.375
	2-28	782.500
	2-29	782.625
	2-30	782.750
	2-31	782.875
	2-32	783.000
	2-33	783.125
	2-34	783.250
	2-35	783.375
	2-36	783.500
	2-37	783.625
	2-38	783.750
	2-39	783.875
	2-40	784.000
	2-41	784.125
	2-42	784.250
	2-43	784.375
	2-44	784.500

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
2-LO	2-45	784.625
	2-46	784.750
	2-47	784.875
2-HI	2-25	782.125
	2-26	782.250
	2-27	782.375
	2-28	782.500
	2-29	782.625
	2-30	782.750
	2-31	782.875
	2-32	783.000
	2-33	783.125
	2-34	783.250
	2-35	783.375
	2-36	783.500
	2-37	783.625
	2-38	783.750
	2-39	783.875
	2-40	784.000
	2-41	784.125
	2-42	784.250
	2-43	784.375
	2-44	784.500
	2-45	784.625
	2-46	784.750
	2-47	784.875
	2-48	785.000
	2-49	785.125
	2-50	785.250
	2-51	785.375
	2-52	785.500
	2-53	785.625
	2-54	785.750
	2-55	785.875
	2-56	786.000
	2-57	786.125
	2-58	786.250
	2-59	786.375
	2-60	786.500
	2-61	786.625
	2-62	786.750
	2-63	786.875
	2-64	787.000
	2-65	787.125
	2-66	787.250
	2-67	787.375
	2-68	787.500
	2-69	787.625
	2-70	787.750

A型の全チャンネルを選択できるグループ

同時多チャンネル運用は考慮されていませんので、お客様独自のチャンネルプランで運用してください。

グループ：ALL

グループの用途：全チャンネルの中から自由にチャンネルを選択して運用を行う

最大同時運用数：同時運用は考慮されていません（選択可能なチャンネル数：72）

グループ数：1

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
ALL	3-00	788.000
	3-01	788.125
	3-02	788.250
	3-03	788.375
	3-04	788.500
	3-05	788.625
	3-06	788.750
	3-07	788.875
	3-08	789.000
	3-09	789.125
	3-10	789.250
	3-11	789.375
	3-12	789.500
	3-13	789.625
	3-14	789.750
	3-15	789.875
	3-16	790.000
	3-17	790.125
	3-18	790.250
	3-19	790.375
	3-20	790.500
	3-21	790.625
	3-22	790.750
	3-23	790.875
	3-24	791.000
	3-25	791.125
	3-26	791.250
	3-27	791.375
	3-28	791.500
	3-29	791.625
	3-30	791.750
	3-31	791.875
	3-32	792.000
	3-33	792.125
	3-34	792.250
	3-35	792.375
	3-36	792.500
	3-37	792.625
	3-38	792.750
	3-39	792.875
	3-40	793.000
3-41	793.125	

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
ALL	3-42	793.250
	3-43	793.375
	3-44	793.500
	3-45	793.625
	3-46	793.750
	3-47	793.875
	3-48	794.000
	3-49	794.125
	3-50	794.250
	3-51	794.375
	3-52	794.500
	3-53	794.625
	3-54	794.750
	3-55	794.875
	3-56	795.000
	3-57	795.125
	3-58	795.250
	3-59	795.375
	3-60	795.500
	3-61	795.625
	3-62	795.750
	3-63	795.875
	3-64	796.000
	3-65	796.125
	3-66	796.250
	3-67	796.375
	3-68	796.500
	3-69	796.625
	3-70	796.750
	3-71	796.875

A 型専用の同時多チャンネル運用グループ

同一エリア内のワイヤレスマイクロホンがすべて A 型の場合のグループです。

デジタルワイヤレスのみを使用する場合は、A 型の別の BAND や B 型のデジタルワイヤレスと同時運用することができます。ほかの BAND のデジタルワイヤレスマイクと組み合わせて使用する場合は、周波数間隔を 375 kHz 以上空けてください。

グループ：3-01 ～ 3-04

グループの用途：デジタルワイヤレスのみで多チャンネル同時運用を行う

BAND 内の最大同時運用数：17 ～ 18ch

すべての BAND を使用した場合の最大同時運用数：82ch

グループ数：4

デジタルワイヤレス専用のグループです。同一エリア内にソニーデジタルワイヤレス機器のみの状態の場合、ご使用いただけます。

デジタルワイヤレスの能力を最大限に発揮し、一つの FPU 帯で最大 18 チャンネルの同時運用が可能になる 500 kHz 等間隔配置のチャンネルプランです。

- 3-01 にて最大 18 チャンネルの同時運用が可能
- 3-02、3-03、3-04 のうち任意のグループにて、最大 17 チャンネルの同時運用が可能
- A 型の別の BAND との組み合わせで最大 72 チャンネルの同時運用が可能
- A 型の別の BAND や B 型のデジタルワイヤレスとの組み合わせで最大 82 チャンネルの同時運用が可能

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
3-01	3-02	788.250
	3-06	788.750
	3-10	789.250
	3-14	789.750
	3-18	790.250
	3-22	790.750
	3-26	791.250
	3-30	791.750
	3-34	792.250
	3-38	792.750
	3-42	793.250
	3-46	793.750
	3-50	794.250
	3-54	794.750
	3-58	795.250
	3-62	795.750
3-02	3-04	788.500
	3-08	789.000
	3-12	789.500
	3-16	790.000
	3-20	790.500
	3-24	791.000
	3-28	791.500
	3-32	792.000
	3-36	792.500
	3-40	793.000
	3-44	793.500
	3-48	794.000
3-52	794.500	

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
3-02	3-56	795.000
	3-60	795.500
	3-64	796.000
	3-68	796.500
3-03	3-03	788.375
	3-07	788.875
	3-11	789.375
	3-15	789.875
	3-19	790.375
	3-23	790.875
	3-27	791.375
	3-31	791.875
	3-35	792.375
	3-39	792.875
	3-43	793.375
	3-47	793.875
	3-51	794.375
	3-55	794.875
	3-59	795.375
	3-63	795.875
3-67	796.375	
3-04	3-05	788.625
	3-09	789.125
	3-13	789.625
	3-17	790.125
	3-21	790.625
	3-25	791.125
	3-29	791.625
	3-33	792.125
	3-37	792.625
	3-41	793.125
	3-45	793.625
	3-49	794.125
	3-53	794.625
	3-57	795.125
	3-61	795.625
	3-65	796.125
3-69	796.625	

グループ：3-A ～ 3-F

グループの用途：デジタルワイヤレスのみで多チャンネル同時運用を行う

BAND 内の最大同時運用数：11 ～ 12ch

すべての BAND を使用した場合の最大同時運用数：58ch

グループ数：6

デジタルワイヤレス専用のグループです。同一エリア内にソーニーデジタルワイヤレス機器のみの状態の場合、ご使用いただけます。

近接エリアとの混信を避ける目的で周波数間隔を 750 kHz とし、一つの FPU 帯で最大 12 チャンネルの同時運用が可能になる等間隔配置のチャンネルプランです。

- 3-A、3-C、3-D、3-E、3-F のうち任意のグループにて、最大 12 チャンネルの同時運用が可能
- 3-B にて最大 11 チャンネルの同時運用が可能
- A 型の別の BAND との組み合わせで最大 48 チャンネルの同時運用が可能
- A 型の別の BAND と B 型のデジタルワイヤレスとの組み合わせで最大 58 チャンネルの同時運用が可能

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
3-A	3-03	788.375
	3-09	789.125
	3-15	789.875
	3-21	790.625
	3-27	791.375
	3-33	792.125
	3-39	792.875
	3-45	793.625
	3-51	794.375
	3-57	795.125
	3-63	795.875
3-B	3-06	788.750
	3-12	789.500
	3-18	790.250
	3-24	791.000
	3-30	791.750
	3-36	792.500
	3-42	793.250
	3-48	794.000
	3-54	794.750
	3-60	795.500
	3-66	796.250
3-C	3-02	788.250
	3-08	789.000
	3-14	789.750
	3-20	790.500
	3-26	791.250
	3-32	792.000
	3-38	792.750
	3-44	793.500
	3-50	794.250
	3-56	795.000
	3-62	795.750
3-68	796.500	

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
3-D	3-05	788.625
	3-11	789.375
	3-17	790.125
	3-23	790.875
	3-29	791.625
	3-35	792.375
	3-41	793.125
	3-47	793.875
	3-53	794.625
	3-59	795.375
	3-65	796.125
3-E	3-04	788.500
	3-10	789.250
	3-16	790.000
	3-22	790.750
	3-28	791.500
	3-34	792.250
	3-40	793.000
	3-46	793.750
	3-52	794.500
	3-58	795.250
	3-64	796.000
3-F	3-01	788.125
	3-07	788.875
	3-13	789.625
	3-19	790.375
	3-25	791.125
	3-31	791.875
	3-37	792.625
	3-43	793.375
	3-49	794.125
	3-55	794.875
	3-61	795.625
3-67	796.375	

10 mW を超えるデジタルワイヤレスを運用する際の推奨グループ

FPU-3CH 帯の上側もしくは下側 6 MHz の帯域で全チャンネル選択可能なグループです。

10 mW を超えるデジタルワイヤレスを運用する際の推奨グループです。

同時多チャンネル運用は考慮されていませんので、お客様独自のチャンネルプランで運用してください。

グループ：3-LO、3-HI

グループの用途：FPU-3CH 帯の上側もしくは下側の 6 MHz の帯域のチャンネルから、自由にチャンネルを選択して運用を行う

最大同時運用数：同時運用は考慮されていません（選択可能なチャンネル数：46）

グループ数：2

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
3-LO	3-02	788.250
	3-03	788.375
	3-04	788.500
	3-05	788.625
	3-06	788.750
	3-07	788.875
	3-08	789.000
	3-09	789.125
	3-10	789.250
	3-11	789.375
	3-12	789.500
	3-13	789.625
	3-14	789.750
	3-15	789.875
	3-16	790.000
	3-17	790.125
	3-18	790.250
	3-19	790.375
	3-20	790.500
	3-21	790.625
	3-22	790.750
	3-23	790.875
	3-24	791.000
	3-25	791.125
	3-26	791.250
	3-27	791.375
	3-28	791.500
	3-29	791.625
	3-30	791.750
	3-31	791.875
	3-32	792.000
	3-33	792.125
	3-34	792.250
	3-35	792.375
	3-36	792.500
	3-37	792.625
	3-38	792.750
	3-39	792.875
	3-40	793.000
	3-41	793.125
	3-42	793.250
	3-43	793.375
	3-44	793.500

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
3-LO	3-45	793.625
	3-46	793.750
	3-47	793.875
3-HI	3-25	791.125
	3-26	791.250
	3-27	791.375
	3-28	791.500
	3-29	791.625
	3-30	791.750
	3-31	791.875
	3-32	792.000
	3-33	792.125
	3-34	792.250
	3-35	792.375
	3-36	792.500
	3-37	792.625
	3-38	792.750
	3-39	792.875
	3-40	793.000
	3-41	793.125
	3-42	793.250
	3-43	793.375
	3-44	793.500
	3-45	793.625
	3-46	793.750
	3-47	793.875
	3-48	794.000
	3-49	794.125
	3-50	794.250
	3-51	794.375
	3-52	794.500
	3-53	794.625
	3-54	794.750
	3-55	794.875
	3-56	795.000
	3-57	795.125
	3-58	795.250
	3-59	795.375
	3-60	795.500
	3-61	795.625
	3-62	795.750
	3-63	795.875
	3-64	796.000
	3-65	796.125
	3-66	796.250
	3-67	796.375
	3-68	796.500
3-69	796.625	
3-70	796.750	

A 型の全チャンネルを選択できるグループ

同時多チャンネル運用は考慮されていませんので、お客様独自のチャンネルプランで運用してください。

ご注意

4-71 (805.875 MHz) は、コンパウンダー方式を使用するアナログワイヤレスのみ使用可能なチャンネルです。デジタルワイヤレスでは、B 型との干渉を避けるために使用できません。また、本体においても表示されません。

グループ：ALL

グループの用途：全チャンネルの中から自由にチャンネルを選択して運用を行う

最大同時運用数：同時運用は考慮されていません（選択可能なチャンネル数：71）

グループ数：1

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
ALL	4-00	797.000
	4-01	797.125
	4-02	797.250
	4-03	797.375
	4-04	797.500
	4-05	797.625
	4-06	797.750
	4-07	797.875
	4-08	798.000
	4-09	798.125
	4-10	798.250
	4-11	798.375
	4-12	798.500
	4-13	798.625
	4-14	798.750
	4-15	798.875
	4-16	799.000
	4-17	799.125
	4-18	799.250
	4-19	799.375
	4-20	799.500
	4-21	799.625
	4-22	799.750
	4-23	799.875
	4-24	800.000
	4-25	800.125
	4-26	800.250
	4-27	800.375
	4-28	800.500
	4-29	800.625
	4-30	800.750
	4-31	800.875
	4-32	801.000
	4-33	801.125
	4-34	801.250
	4-35	801.375
	4-36	801.500
4-37	801.625	

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
ALL	4-38	801.750
	4-39	801.875
	4-40	802.000
	4-41	802.125
	4-42	802.250
	4-43	802.375
	4-44	802.500
	4-45	802.625
	4-46	802.750
	4-47	802.875
	4-48	803.000
	4-49	803.125
	4-50	803.250
	4-51	803.375
	4-52	803.500
	4-53	803.625
	4-54	803.750
	4-55	803.875
	4-56	804.000
	4-57	804.125
	4-58	804.250
	4-59	804.375
	4-60	804.500
	4-61	804.625
	4-62	804.750
	4-63	804.875
	4-64	805.000
	4-65	805.125
	4-66	805.250
	4-67	805.375
	4-68	805.500
	4-69	805.625
	4-70	805.750
	4-71	805.875

A 型専用の同時多チャンネル運用グループ

同一エリア内のワイヤレスマイクロホンがすべて A 型の場合のグループです。

デジタルワイヤレスのみを使用する場合は、A 型の別の BAND や B 型のデジタルワイヤレスと同時運用することができます。ほかの BAND のデジタルワイヤレスマイクと組み合わせて使用する場合は、周波数間隔を 375 kHz 以上空けてください。

ご注意

デジタルワイヤレスの最小周波数間隔は 375 kHz のため、グレーのチャンネルは使用できません。また、本体においても表示されません。

グループ：4-01 ～ 4-04

グループの用途：デジタルワイヤレスのみで多チャンネル同時運用を行う

BAND 内の最大同時運用数：17 ～ 18ch

すべての BAND を使用した場合の最大同時運用数：82ch

グループ数：4

デジタルワイヤレス専用のグループです。同一エリア内にソニーデジタルワイヤレス機器のみの状態の場合、ご使用いただけます。

デジタルワイヤレスの能力を最大限に発揮し、一つの FPU 帯で最大 18 チャンネルの同時運用が可能になる 500 kHz 等間隔配置のチャンネルプランです。

- 4-01 にて最大 18 チャンネルの同時運用が可能
- 4-02、4-03、4-04 のうち任意のグループにて、最大 17 チャンネルの同時運用が可能
- A 型の別の BAND との組み合わせで最大 72 チャンネルの同時運用が可能
- A 型の別の BAND や B 型のデジタルワイヤレスとの組み合わせで最大 82 チャンネルの同時運用が可能

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
4-01	4-02	797.250
	4-06	797.750
	4-10	798.250
	4-14	798.750
	4-18	799.250
	4-22	799.750
	4-26	800.250
	4-30	800.750
	4-34	801.250
	4-38	801.750
	4-42	802.250
	4-46	802.750
	4-50	803.250
	4-54	803.750
	4-58	804.250
	4-62	804.750
	4-66	805.250
4-70	805.750	
4-02	4-04	797.500
	4-08	798.000
	4-12	798.500
	4-16	799.000
	4-20	799.500
	4-24	800.000
	4-28	800.500
	4-32	801.000
	4-36	801.500

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
4-02	4-40	802.000
	4-44	802.500
	4-48	803.000
	4-52	803.500
	4-56	804.000
	4-60	804.500
	4-64	805.000
	4-68	805.500
4-03	4-03	797.375
	4-07	797.875
	4-11	798.375
	4-15	798.875
	4-19	799.375
	4-23	799.875
	4-27	800.375
	4-31	800.875
	4-35	801.375
	4-39	801.875
	4-43	802.375
	4-47	802.875
	4-51	803.375
	4-55	803.875
	4-59	804.375
	4-63	804.875
	4-67	805.375
4-04	4-05	797.625
	4-09	798.125
	4-13	798.625
	4-17	799.125
	4-21	799.625
	4-25	800.125
	4-29	800.625
	4-33	801.125
	4-37	801.625
	4-41	802.125
	4-45	802.625
	4-49	803.125
	4-53	803.625
	4-57	804.125
	4-61	804.625
	4-65	805.125
	4-69	805.625

グループ：4-A ～ 4-F

グループの用途：デジタルワイヤレスのみで多チャンネル同時運用を行う

BAND 内の最大同時運用数：11 ～ 12ch

すべての BAND を使用した場合の最大同時運用数：58ch

グループ数：6

デジタルワイヤレス専用のグループです。同一エリア内にソニーデジタルワイヤレス機器のみの状態の場合、ご使用いただけます。

近接エリアとの混信を避ける目的で周波数間隔を 750 kHz として、一つの FPU 帯で最大 12 チャンネルの同時運用が可能になる等間隔配置のチャンネルプランです。

- 4-A、4-C、4-E、4-F のうち任意のグループにて、最大 12 チャンネルの同時運用が可能
- 4-B、4-D のうち任意のグループにて、最大 11 チャンネルの同時運用が可能
- A 型の別の BAND との組み合わせで最大 48 チャンネルの同時運用が可能
- A 型の別の BAND と B 型のデジタルワイヤレスとの組み合わせで最大 58 チャンネルの同時運用が可能

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
4-A	4-03	797.375
	4-09	798.125
	4-15	798.875
	4-21	799.625
	4-27	800.375
	4-33	801.125
	4-39	801.875
	4-45	802.625
	4-51	803.375
	4-57	804.125
	4-63	804.875
4-B	4-06	797.750
	4-12	798.500
	4-18	799.250
	4-24	800.000
	4-30	800.750
	4-36	801.500
	4-42	802.250
	4-48	803.000
	4-54	803.750
	4-60	804.500
	4-66	805.250
4-C	4-02	797.250
	4-08	798.000
	4-14	798.750
	4-20	799.500
	4-26	800.250
	4-32	801.000
	4-38	801.750
	4-44	802.500
	4-50	803.250
	4-56	804.000
	4-62	804.750
4-68	805.500	

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
4-D	4-05	797.625
	4-11	798.375
	4-17	799.125
	4-23	799.875
	4-29	800.625
	4-35	801.375
	4-41	802.125
	4-47	802.875
	4-53	803.625
	4-59	804.375
	4-65	805.125
4-E	4-04	797.500
	4-10	798.250
	4-16	799.000
	4-22	799.750
	4-28	800.500
	4-34	801.250
	4-40	802.000
	4-46	802.750
	4-52	803.500
	4-58	804.250
	4-64	805.000
4-F	4-01	797.125
	4-07	797.875
	4-13	798.625
	4-19	799.375
	4-25	800.125
	4-31	800.875
	4-37	801.625
	4-43	802.375
	4-49	803.125
	4-55	803.875
	4-61	804.625
4-67	805.375	

グループ：A01 ～ A04

グループの用途：A 型アナログワイヤレス (FPU-4CH 帯) とデジタルワイヤレスを共用して多チャンネル同時運用を行う

BAND 内の最大同時運用数：10ch

すべての BAND を使用した場合の最大同時運用数：20ch

グループ数：4

A 型アナログワイヤレス機器とデジタルワイヤレス機器を同一エリアにて同時に使うためのチャンネルプランです。ソニーのアナログワイヤレスチャンネルプランと同一のグループです。

- A01、A02、A03、A04 のうち任意のグループにて、アナログワイヤレスマイクとの組み合わせで最大 10 チャンネルの同時運用が可能 (ただしデジタルワイヤレスは、そのうち 8 チャンネル)
- FPU-2CH 帯のアナログワイヤレスとの組み合わせで最大 20 チャンネルの同時運用が可能

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
A01	4-01	797.125
	4-03	797.375
	4-09	798.125

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
A01	4-21	799.625
	4-37	801.625
	4-42	802.250
	4-51	803.375
	4-61	804.625
	4-64	805.000
	4-68	805.500
A02	4-02	797.250
	4-04	797.500
	4-08	798.000
	4-19	799.375
	4-28	800.500
	4-35	801.375
	4-47	802.875
	4-57	804.125
	4-60	804.500
	4-65	805.125
	A03	4-05
4-13		798.625

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
A03	4-15	798.875
	4-27	800.375
	4-32	801.000
	4-38	801.750
	4-53	803.625
	4-62	804.750
	4-66	805.250
	4-69	805.625
A04	4-06	797.750
	4-12	798.500
	4-14	798.750
	4-24	800.000
	4-29	800.625
	4-43	802.375
	4-54	803.750
	4-63	804.875
	4-67	805.375
	4-70	805.750

A 型、B 型混在の同時多チャンネル運用グループ

同一エリア内のワイヤレスマイクロホンがすべて A 型の場合のグループです。

デジタルワイヤレスのみを使用する場合は、A 型の別の BAND や B 型のデジタルワイヤレスと同時運用することができます。

ほかの BAND のデジタルワイヤレスマイクと組み合わせる場合は、周波数間隔を 375 kHz 以上空けてください。

ご注意

デジタルワイヤレスの最小周波数間隔は 375 kHz のため、グレーのチャンネルは使用できません。また、本体においても表示されません。

グループ：AL1、AL2、AH1、AH2

グループの用途：A 型 (FPU-2CH 帯、FPU-4CH 帯)、B 型アナログワイヤレスとデジタルワイヤレスを共用して多チャンネル同時運用を行う

BAND 内の最大同時運用数：14ch (AL1/AL2 と AH1/AH2 を組み合わせた場合)

すべての BAND を使用した場合の最大同時運用数：34ch

グループ数：4

A 型 (FPU-2CH 帯、FPU-4CH 帯)、B 型アナログワイヤレスとデジタルワイヤレスを同一エリアにて同時に使うためのチャンネルプランです。ソニーのアナログワイヤレスチャンネルプランと同一のグループです。

- FPU-2CH 帯および FPU-4CH 帯のグループ AL1/AL2 と AH1/AH2、さらに B 型帯域のグループ BB1/BB2 を組み合わせて最大 34 チャンネルの同時運用が可能。アナログワイヤレスを使用する場合には、UHF アンテナディバイダー WD-880 またはチューナーベースユニット PB-860 が必要になります。(ただしデジタルワイヤレスは、そのうち FPU-2CH 帯 10 チャンネル /FPU-4CH 帯 10 チャンネル /B 型 4 チャンネルの合計 24 チャンネル)

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
AL1	4-01	797.125
	4-03	797.375
	4-11	798.375
	4-17	799.125
	4-22	799.750
	4-26	800.250
	4-29	800.625
AL2	4-02	797.250
	4-05	797.625
	4-09	798.125
	4-14	798.750
	4-20	799.500
	4-28	800.500
	4-30	800.750
AH1	4-41	802.125
	4-43	802.375
	4-51	803.375
	4-57	804.125
	4-62	804.750
4-66	805.250	

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
AH1	4-69	805.625
AH2	4-42	802.250
	4-45	802.625
	4-49	803.125
	4-54	803.750
	4-60	804.500
	4-68	805.500
	4-70	805.750

グループ：AB1～AB4

グループの用途：A型（FPU-4CH帯）、B型アナログワイヤレスとデジタルワイヤレスを共用して多チャンネル同時運用を行う（A型ワイヤレス優先）

BAND内の最大同時運用数：9ch

すべてのBANDを使用した場合の最大同時運用数：11ch

グループ数：4

A型（FPU-4CH帯）、B型アナログワイヤレスとデジタルワイヤレスを同一エリアにて同時に使うためのチャンネルプランです。ソニーのアナログワイヤレスチャンネルプランと同一のグループです。

- AB1～AB4のうち任意のグループとA型アナログワイヤレスマイクの組み合わせで最大11チャンネルの同時運用が可能

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
AB1	4-01	797.125
	4-03	797.375
	4-09	798.125
	4-16	799.000
	4-21	799.625
	4-37	801.625
	4-46	802.750
	4-56	804.000
	4-60	804.500
	AB2	4-02
4-04		797.500
4-11		798.375
4-14		798.750
4-19		799.375
4-30		800.750
4-43		802.375
4-57		804.125
4-61		804.625
AB3		4-05
	4-13	798.625
	4-15	798.875
	4-27	800.375
	4-31	800.875
	4-34	801.250
	4-54	803.750
	4-59	804.375
	4-65	805.125
AB4	4-06	797.750
	4-08	798.000
	4-17	799.125
	4-22	799.750
	4-25	800.125

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
AB4	4-45	802.625
	4-49	803.125
	4-55	803.875
	4-67	805.375

グループ：AB5、AB6

グループの用途：A型（FPU-4CH帯）、B型アナログワイヤレスとデジタルワイヤレスを共用して多チャンネル同時運用を行う（A型ワイヤレス優先）

BAND内の最大同時運用数：7ch

すべてのBANDを使用した場合の最大同時運用数：12ch

グループ数：2

A型（FPU-4CH帯）、B型アナログワイヤレスとデジタルワイヤレスを同一エリアにて同時に使うためのチャンネルプランです。ソニーのアナログワイヤレスチャンネルプランと同一のグループです。

- AB5、AB6のうち任意のグループとA型（FPU-4CH帯）、B型アナログワイヤレスマイクの組み合わせで最大12チャンネルの同時運用が可能
- AB5、AB6のうち任意のグループとA型（FPU-4CH帯）、B型アナログワイヤレスマイクに、FPU-2CH帯のA01～A04のうち任意のグループとの組み合わせで最大22チャンネルの同時運用が可能

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
AB5	4-03	797.375
	4-07	797.875
	4-17	799.125
	4-24	800.000
	4-33	801.125
	4-39	801.875
	4-57	804.125
	AB6	4-04
4-08		798.000
4-18		799.250
4-25		800.125
4-34		801.250
4-40		802.000
4-58		804.250

グループ：BA1～BA6

グループの用途：A型（FPU-4CH帯）、B型アナログワイヤレスとデジタルワイヤレスを共用して多チャンネル同時運用を行う（B型ワイヤレス優先）

BAND内の最大同時運用数：4～9ch

すべてのBANDを使用した場合の最大同時運用数：10ch

グループ数：6

A型（FPU-4CH帯）、B型アナログワイヤレスとデジタルワイヤレスを同一エリアにて同時に使うためのチャンネルプランです。ソニーのアナログワイヤレスチャンネルプランと同一のグループです。

- BA1、BA2、BA3、BA4のうち任意のグループと、B型アナログワイヤレスマイク6chの組み合わせで最大10チャンネルの同時運用が可能（ただしデジタルワイヤレスは、そのうち4チャンネル）
- BA5とB型アナログワイヤレスマイク5chの組み合わせで最大10チャンネルの同時運用が可能（ただしデジタルワイヤレスは、そのうち5チャンネル）

- BA6とB型アナログワイヤレスマイク1chの組み合わせで最大10チャンネルの同時運用が可能（ただしデジタルワイヤレスは、そのうち6チャンネル）

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
BA1	4-03	797.375
	4-31	800.875
	4-40	802.000
	4-57	804.125
BA2	4-05	797.625
	4-22	799.750
	4-45	802.625
	4-54	803.750
BA3	4-15	798.875
	4-27	800.375
	4-50	803.250
	4-59	804.375
BA4	4-02	797.250
	4-24	800.000
	4-53	803.625
	4-61	804.625
BA5	4-09	798.125
	4-20	799.500
	4-48	803.000
	4-56	804.000
	4-70	805.750
BA6	4-06	797.750
	4-08	798.000
	4-11	798.375
	4-18	799.250
	4-32	801.000
	4-36	801.500
	4-49	803.125
	4-55	803.875
4-71	805.875	

グループ：AB7～AB9

グループの用途：A型（FPU-4CH帯）リニアシステム、B型アナログワイヤレスとデジタルワイヤレスを共用して多チャンネル同時運用を行う（A型ワイヤレス優先）

BAND内の最大同時運用数：6～7ch

すべてのBANDを使用した場合の最大同時運用数：8～9ch
グループ数：3

A型（FPU-4CH帯）リニアシステム、B型アナログワイヤレスとデジタルワイヤレスを同一エリアにて同時に使うためのチャンネルプランです。ソニーのアナログワイヤレスチャンネルプランと同一のグループです。

- AB7、AB8のうち任意のグループとB型アナログワイヤレスマイク2chの組み合わせで最大9チャンネルの同時運用が可能（ただしデジタルワイヤレスは、そのうち7チャンネル）
- AB9とB型アナログワイヤレスマイク2chの組み合わせで最大8チャンネルの同時運用が可能（ただしデジタルワイヤレスは、そのうち2チャンネル）

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
AB7	A11	797.250
	A12	797.750
	A13	798.500
	A14	800.000
	A15	801.750
	A16	803.750
	A17	804.750
AB8	A21	797.500
	A22	798.000
	A23	798.750
	A24	800.250
	A25	802.000
	A26	804.000
	A27	805.000
AB9	A31	798.375
	A32	799.250
	A33	801.250
	A34	803.000
	A35	804.500
	A36	805.250

10 mW を超えるデジタルワイヤレスを運用する際の推奨グループ

FPU-4CH帯の上側もしくは下側6MHzの帯域で全チャンネル選択可能なグループです。

10 mW を超えるデジタルワイヤレスを運用する際の推奨グループです。

同時多チャンネル運用は考慮されていませんので、お客様独自のチャンネルプランで運用してください。

グループ：4-LO、4-HI

グループの用途：FPU-4CH帯の上側もしくは下側の6MHzの帯域のチャンネルから自由にチャンネルを選択して運用を行う
最大同時運用数：同時運用は考慮されていません（選択可能なチャンネル数：46）

グループ数：2

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
4-LO	4-02	797.250
	4-03	797.375
	4-04	797.500

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
4-LO	4-05	797.625
	4-06	797.750
	4-07	797.875
	4-08	798.000
	4-09	798.125
	4-10	798.250
	4-11	798.375
	4-12	798.500
	4-13	798.625

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
4-LO	4-14	798.750
	4-15	798.875
	4-16	799.000
	4-17	799.125
	4-18	799.250
	4-19	799.375
	4-20	799.500
	4-21	799.625
	4-22	799.750
	4-23	799.875
	4-24	800.000
	4-25	800.125
	4-26	800.250
	4-27	800.375
	4-28	800.500
	4-29	800.625
	4-30	800.750
	4-31	800.875
	4-32	801.000
	4-33	801.125
	4-34	801.250
	4-35	801.375
	4-36	801.500
	4-37	801.625
	4-38	801.750
	4-39	801.875
	4-40	802.000
	4-41	802.125
	4-42	802.250
	4-43	802.375
	4-44	802.500
	4-45	802.625
	4-46	802.750
	4-47	802.875
4-HI	4-25	800.125
	4-26	800.250
	4-27	800.375
	4-28	800.500
	4-29	800.625
	4-30	800.750
	4-31	800.875
	4-32	801.000
	4-33	801.125
	4-34	801.250
	4-35	801.375
	4-36	801.500
	4-37	801.625
	4-38	801.750
	4-39	801.875
	4-40	802.000
4-41	802.125	
4-42	802.250	
4-43	802.375	

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
4-HI	4-44	802.500
	4-45	802.625
	4-46	802.750
	4-47	802.875
	4-48	803.000
	4-49	803.125
	4-50	803.250
	4-51	803.375
	4-52	803.500
	4-53	803.625
	4-54	803.750
	4-55	803.875
	4-56	804.000
	4-57	804.125
	4-58	804.250
	4-59	804.375
	4-60	804.500
	4-61	804.625
	4-62	804.750
	4-63	804.875
	4-64	805.000
	4-65	805.125
	4-66	805.250
	4-67	805.375
	4-68	805.500
	4-69	805.625
	4-70	805.750

周波数リスト (B型)

ソニーデジタルワイヤレスマイクロホンシステムの機器には、B型帯域で使用できる全30チャンネルをあらかじめ搭載しています。ご使用にあたっては、本チャンネルプラン表よりご使用の目的に合わせたプランをお選びいただき、トランスミッター、レシーバーに設定することにより、混信がなく安全にご使用いただくことができます。今までのアナログワイヤレスのチャンネルプランに加え、デジタルワイヤレス専用のチャンネルプランや、アナログワイヤレスとデジタルワイヤレスを混在して使用するプランなどを用意しています。

B型の全チャンネルを選択できるグループ

同時多チャンネル運用は考慮されていませんので、お客様独自のチャンネルプランで運用してください。

グループ: ALL

グループの用途: 全チャンネルの中から自由にチャンネルを選択して運用を行う

最大同時運用数: 同時運用は考慮されていません (選択可能なチャンネル数: 30)

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
ALL	BF1	806.125
	BD1	806.250
	BB1	806.375
	BE1	806.500
	BC1	806.625
	BA1	806.750
	BF2	806.875
	BD2	807.000
	BB2	807.125
	BE2	807.250
	BC2	807.375
	BA2	807.500
	BF3	807.625
	BD3	807.750
	BB3	807.875
	BE3	808.000
	BC3	808.125
	BA3	808.250
	BF4	808.375
	BD4	808.500
	BB4	808.625
	BE4	808.750
	BC4	808.875
	BA4	809.000
	BF5	809.125
	BD5	809.250
	BB5	809.375
	BE5	809.500
	BC5	809.625
	BA5	809.750

B 型専用の同時多チャンネル運用グループ

同一エリア内のワイヤレスマイクロホンがすべて B 型の場合のグループです。

ただし、デジタルワイヤレスのみを使用する場合は、A 型のデジタルワイヤレスと同時運用が可能です。

A 型のデジタルワイヤレスと組み合わせて使用する際には、組み合わせて使用するデジタルワイヤレスの仕様に合わせて周波数間隔を離してください。

ご注意

デジタルワイヤレスの最小チャンネル間隔は 375 kHz のため、グレーのチャンネルは使用できません。また、本体においても表示されません。

グループ: B-A ~ B-F

グループの用途: デジタルワイヤレスのみで多チャンネル同時運用を行う

BAND 内の最大同時運用数: 10ch

すべての BAND を使用した場合の最大同時運用数: 82ch

グループ数: 6

デジタルワイヤレス専用のグループです。同一エリア内にソニーのデジタルワイヤレス機器のみの状態の場合、ご使用いただけます。

デジタルワイヤレスの能力を最大限に発揮し、最大 10 チャンネルの同時運用が可能になる、375 kHz 等間隔配置のチャンネルプランです。

- B-A と B-B をつなげた組合せで最大 10 チャンネルの同時運用が可能
- B-C と B-D をつなげた組合せで最大 10 チャンネルの同時運用が可能
- B-E と B-F をつなげた組合せで最大 10 チャンネルの同時運用が可能

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
B-A	BA1	806.750
	BA2	807.500
	BA3	808.250
	BA4	809.000
	BA5	809.750
B-B	BB1	806.375
	BB2	807.125
	BB3	807.875
	BB4	808.625
	BB5	809.375
B-C	BC1	806.625
	BC2	807.375
	BC3	808.125
	BC4	808.875
	BC5	809.625
B-D	BD1	806.250
	BD2	807.000
	BD3	807.750
	BD4	808.500
	BD5	809.250
B-E	BE1	806.500
	BE2	807.250
	BE3	808.000
	BE4	808.750
	BE5	809.500

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
B-F	BF1	806.125
	BF2	806.875
	BF3	807.625
	BF4	808.375
	BF5	809.125

グループ: B-1 ~ B-6

グループの用途: B 型アナログワイヤレスとデジタルワイヤレスを共用して多チャンネル同時運用を行う

BAND 内の最大同時運用数: 6ch

すべての BAND を使用した場合の最大同時運用数: 対象外
グループ数: 6

B 型アナログワイヤレス機器とデジタルワイヤレス機器を同一エリアにて同時に使うためのチャンネルプランです。ソニーのアナログワイヤレスチャンネルプランと同一のグループです。

- B-1、B-2、B-3、B-4 のうち任意のグループにて、アナログワイヤレスマイクとの組合せで最大 6 チャンネルの同時運用が可能 (ただしデジタルワイヤレスは、そのうち 4 チャンネル)
- B-5 にてアナログワイヤレスマイクロホンと組合せで最大 5 チャンネルの同時運用が可能 (ただしデジタルワイヤレスは、そのうち 3 チャンネル)
- B-6 にて 1 チャンネルの運用が可能。

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
B-1	B11	806.125
	B12	806.375
	B13	807.125
	B14	807.750
	B15	809.000
	B16	809.500
B-2	B21	806.250
	B22	806.500
	B23	807.000
	B24	807.875
	B25	808.500
	B26	808.875
B-3	B31	806.625
	B32	806.875
	B33	807.375
	B34	808.250
	B35	808.625
	B36	809.250

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
B-4	B41	806.750
	B42	807.500
	B43	808.000
	B44	809.125
	B45	809.375
	B46	809.750
B-5	B51	807.625
	B52	808.125
	B53	808.375
	B54	808.750
	B55	809.625
B-6	B61	807.250

グループ：B-7、B-8

グループの用途：B型アナログワイヤレスとデジタルワイヤレスを共用して多チャンネル同時運用を行う

BAND内の最大同時運用数：7ch

すべてのBANDを使用した場合の最大同時運用数：対象外
グループ数：2

B型アナログワイヤレス機器とデジタルワイヤレス機器を同一エリアにて同時に使うためのチャンネルプランです。

ソニーのアナログワイヤレスチャンネルプランと同一のグループです。

- B-7またはB-8のうち任意のグループにて、アナログワイヤレスマイクロホンとの組合せで最大7チャンネルの同時運用が可能（ただしデジタルワイヤレスは、そのうち5チャンネル）

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
B-7	B11	806.125
	B12	806.375
	B33	807.375
	B52	808.125
	B54	808.750
	B36	809.250
	B55	809.625
	B-8	B21
B-8	B31	806.625
	B13	807.125
	B14	807.750
	B25	808.500
	B16	809.500
	B46	809.750

A型、B型混在の同時多チャンネル運用グループ

同一エリア内のワイヤレスマイクロホンがA型とB型の場合のグループです。

ご注意

デジタルワイヤレスの最小チャンネル間隔は375 kHzのため、グレーのチャンネルは使用できません。また、本体においても表示されません。

グループ：BA1～BA6

グループの用途：A型（FPU-4CH帯）、B型アナログワイヤレスとデジタルワイヤレスを共用して多チャンネル同時運用を行う（B型ワイヤレス優先）

BAND内の最大同時運用数：1～6ch

すべてのBANDを使用した場合の最大同時運用数：10ch

グループ数：6

A型（FPU-4CH帯）、B型アナログワイヤレスとデジタルワイヤレスを同一エリアにて同時に使うためのチャンネルプランです。ソニーのアナログワイヤレスチャンネルプランと同一のグループです。

- BA1、BA2、BA3、BA4のうち任意のグループと、A型アナログワイヤレスマイク4chの組合せで最大10チャンネルの同時運用が可能（ただしデジタルワイヤレスは、そのうち4チャンネル）
- BA5とA型アナログワイヤレスマイク5chの組合せで最大10チャンネルの同時運用が可能（ただしデジタルワイヤレスは、そのうち3チャンネル）
- BA6とA型アナログワイヤレスマイク9chの組合せで最大10チャンネルの同時運用が可能（ただしデジタルワイヤレスは、そのうち1チャンネル）

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
BA1	B11	806.125
	B12	806.375

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
BA1	B13	807.125
	B14	807.750
	B15	809.000
	B16	809.500
BA2	B21	806.250
	B22	806.500
	B23	807.000
	B24	807.875
	B25	808.500
	B26	808.875
BA3	B31	806.625
	B32	806.875
	B33	807.375
	B34	808.250
	B35	808.625
	B36	809.250
BA4	B41	806.750
	B42	807.500
	B43	808.000
	B44	809.125
	B45	809.375
	B46	809.750

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
BA5	B51	807.625
	B52	808.125
	B53	808.375
	B54	808.750
	B55	809.625
BA6	B61	807.250

グループ: BB1、BB2

グループの用途: A 型 (FPU-2CH 帯、FPU-4CH 帯)、B 型アナログワイヤレスとデジタルワイヤレスを共用して多チャンネル同時運用を行う

BAND 内の最大同時運用数: 6ch

すべての BAND を使用した場合の最大同時運用数: 34ch

グループ数: 2

A 型 (FPU-2CH 帯、FPU-4CH 帯)、B 型アナログワイヤレスとデジタルワイヤレスを同一エリアにて同時に使うためのチャンネルプランです。

ソニーのアナログワイヤレスチャンネルプランと同一のグループです。

- BB1、BB2 のうち任意のグループと、A 型、A2 型、B 型アナログワイヤレスマイクの組合せで最大 34 チャンネルの同時運用が可能 (ただしデジタルワイヤレスは、そのうち FPU-2CH 帯 10 チャンネル / FPU-4CH 帯 10 チャンネル / B 型 4 チャンネルの合計 24 チャンネル)

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
BB1	B13	807.125
	B33	807.375
	B52	808.125
	B54	808.750
	B36	809.250
	B55	809.625
BB2	B61	807.250
	B42	807.500
	B34	808.250
	B26	808.875
	B45	809.375
	B46	809.750

グループ: AB1 ~ AB4

グループの用途: A 型 (FPU-4CH 帯)、B 型アナログワイヤレスとデジタルワイヤレスを共用して多チャンネル同時運用を行う (A 型ワイヤレス優先)

BAND 内の最大同時運用数: 2ch

すべての BAND を使用した場合の最大同時運用数: 11ch

グループ数: 4

A 型 (FPU-4CH 帯)、B 型アナログワイヤレスとデジタルワイヤレスを同一エリアにて同時に使うためのチャンネルプランです。

ソニーのアナログワイヤレスチャンネルプランと同一のグループです。

- AB1 ~ AB4 のうち任意のグループと、A 型アナログワイヤレスマイクの組合せで最大 11 チャンネルの同時運用が可能

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
AB1	B24	807.875
	B36	809.250
AB2	B53	808.375
	B44	809.125
AB3	B52	808.125
	B46	809.750
AB4	B23	807.000
	B55	809.625

グループ: AB5 ~ AB6

グループの用途: A 型 (FPU-4CH 帯)、B 型アナログワイヤレスとデジタルワイヤレスを共用して多チャンネル同時運用を行う (A 型ワイヤレス優先)

BAND 内の最大同時運用数: 5ch

すべての BAND を使用した場合の最大同時運用数: 12ch

グループ数: 2

A 型 (FPU-4CH 帯)、B 型アナログワイヤレスとデジタルワイヤレスを同一エリアにて同時に使うためのチャンネルプランです。

ソニーのアナログワイヤレスチャンネルプランと同一のグループです。

- AB5、AB6 のうち任意のグループと A 型 (FPU-4CH 帯)、B 型アナログワイヤレスマイクの組み合わせで最大 12 チャンネルの同時運用が可能
- AB5、AB6 のうち任意のグループと A 型 (FPU-4CH 帯)、B 型アナログワイヤレスマイクに、A 型 (FPU-2CH 帯) の A01 ~ A04 のうち任意のグループとの組み合わせで最大 22 チャンネルの同時運用が可能

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
AB5	B22	806.500
	B43	808.000
	B15	809.000
	B45	809.375
	B55	809.625
AB6	B31	806.625
	B52	808.125
	B44	809.125
	B16	809.500
	B46	809.750

グループ: AB7 ~ AB9

グループの用途: A 型 (FPU-4CH 帯) リニアシステム、B 型アナログワイヤレスとデジタルワイヤレスを共用して多チャンネル同時運用を行う (A 型ワイヤレス優先)

BAND 内の最大同時運用数: 2ch

すべての BAND を使用した場合の最大同時運用数: 8 ~ 9ch

グループ数: 3

A 型 (FPU-4CH 帯) リニアシステム、B 型アナログワイヤレスとデジタルワイヤレスを同一エリアにて同時に使うためのチャンネルプランです。

ソニーのアナログワイヤレスチャンネルプランと同一のグループです。

- AB7、AB8 のうち任意のグループと A 型アナログリニアワイヤレスマイクの組み合わせで最大 9 チャンネルの同時運用が可能
- AB9 と A 型アナログリニアワイヤレスマイクの組み合わせで最大 8 チャンネルの同時運用が可能

グループ名	チャンネル名	周波数 [MHz]
AB7	B61	807.250
	B35	808.625
AB8	B42	807.500
	B26	808.875
AB9	B54	808.750
	B45	809.375